

令和4年度 意匠調査研修(審査官の視点に近づこう!)実施報告

令和5年3月

独立行政法人工業所有権情報・研修館(INPIT)では、令和4年度 意匠調査研修(審査官の視点に近づこう!)をオンラインにて実施いたしました。

本研修では、特許庁の意匠審査に基づいた先行意匠調査に関する講義や、意匠制度の魅力や活用することのメリットなどについて紹介、解説したほか、特許情報プラットフォーム(J-PlatPat)を利用した検索実習等を行いました。

1. 研修の概要		
(1)日程	10月12日～14日(3日間)	
(2)開催方法	オンライン	
(3)参加人数	11名	
(4)講師	3名	
2. アンケート結果 (回収率:57%)		
(1)研修全体として	人数	割合
・非常に有意義であった	6名	60%
・有意義であった	4名	40%
・どちらとも言えない	0名	0%
・有意義でなかった	0名	0%
・とても有意義でなかった	0名	0%
・無回答	1名	—
(2)主な意見・要望	・審査官を経験された大ベテランの先生方から、研修を通じてご自身の経験談・考え(判決等に関する見解)を直接伺うことができ、大変勉強になったため。	
	・意匠調査の実務を行うにあたり、意匠の考え方・考慮しないといけない点等一通りおさえることができたため。	
	・調査実務のノウハウを聞いた事が良かった。	
	・意匠に関する知識的なところから実務的なところだけではなく、特に実務的なところの内容を意匠に深い知識のある先生方のやり方、考え方が聞いて大変参考になった。	